

この度は、本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

本書には取扱い方法が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みの上、ご使用ください。

又、読み終えた後、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。又、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為、誤った取扱いをすると生じる恐れのある内容を「警告」・「注意」の2つに分けてあります。



警告を無視した取扱いをすると、
使用者が死亡や重傷を被る可能性が
あります。



注意を無視した取扱いをすると、
使用者が障害や物的損害を被る可能性が
あります。



- 本製品は、車両純正電子スロットルを制御するものです。誤った配線や接続を行うと車両側に致命的な問題が発生する恐れがあり、事故の原因にもなりますので、取り付けは必ず専門業者に依頼してください。



- 本製品を取り付け固定後の取り付け場所の移動等はしないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 取り付け・取扱説明書内のイラスト等は、製品と一部異なる場合があります。
- 本製品の誤った使い方によって生じた故障や障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

取り付け



- 取り付け作業はエンジンを止めてキーを抜いてから12分間は行わないでください。キーをOFFにしても数分間電源がOFFにならない車種があります。
- 取り付け作業は慎重に行ってください。接触不良や誤った取り付けを行うと、エンジンチェックランプが点灯するなど車両に支障を恐れがあります。
- 取り付けは車内のアクセルセンサー部に行います。エンジンルーム内の同形状のコネクターに接続した場合は誤動作しますので、注意してください。

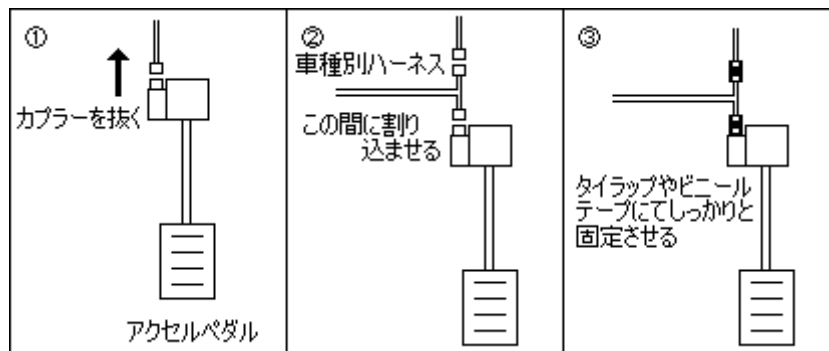
<取り付け手順>

①アクセルペダルの先にあるアクセルセンサーのカブラーを抜いてください。

②抜いたカブラーに車種別専用ハーネスを割り込ませてください。

片側がゴムになっているカブラーは上下の向きがあります。黄色シールが貼ってある部分と車両側のロック部分を合わせて接続してください。

③ゴム製カブラーは必ずタイラップ、ビニールテープによって固定させてください。



<ゴム製カプラーの注意点>

黄色シールの向きを車両側のロック部分に合わせてください。また、タイラップ、ビニールテープなどで確実に固定してください。

黄色シール ロック部分



タイラップで固定



ビニールテープで固定



<TCM-P1の注意点>

TCM-P1を使用する場合、オス側端子（ゴム製カプラー側）は下記写真の細い方の穴へ差し込みます。

差し込みを誤るとピン破損や誤動作の恐れがありますのでご注意ください。



こちら側の穴へピンを差し込む

<TCM-A1の注意点>

TCM-A1を使用する場合、必ず車両側カプラーから防水ゴムを取り外してください。

取り外さないと、接触不良や誤動作の恐れがありますのでご注意ください。

また、TCM-A1は上下がわかりにくい構造になっていますので、十分に確認し、確実に接続してください。

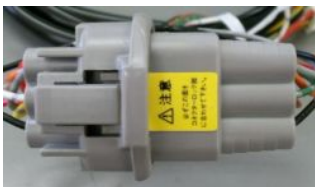
TCM-A1は特殊形状のため、ロック部分が完全にはかみ合いません。

接続後はタイラップ、ビニールテープなどで確実に固定させてください。

防水ゴム



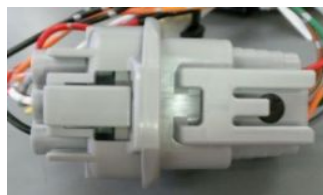
○ 下図のように接続してください。



タイラップで固定



× 下図は間違いです。



<TCM-Q1の注意点>

TCM-Q1を使用する場合、カプラーを抜くときはカプラー横の赤いロック部分を細いマイナスドライバーなどで、横に移動させてください。

黄色シールの向きを赤いロック部分の向きに合わせてください。

赤いロック部分 黄色シール



タイラップで固定

